

映画「かば」あらすじ 川本貴弘監督作品

1985年、バブル景気を迎える日本に、世の中の矛盾が集まったような地域があった。大阪西成区。出自、偏見、校内暴力、すさんだ家庭・・・過酷な環境の中でよりよい明日を夢見て、悩み、苦しみ、しかしたくましく生き方を模索するたくさん子どもたちがそこにいた。彼らと向き合い、正面からぶつかった実在の教師・蒲益男（かば・ますお 2010年に58歳で死去）を知った監督は、2年半にわたる取材を経て2017年にパイロット版を製作。2万人を超える人々からの完成を望む声に押されて企画から7年、ついに映画は完成。ソーシャルディスタンスが叫ばれる未曾有の混乱の今、真の人間同士のつながりとは何か、これからの時代を生きるヒントがこの映画にはある。蒲先生を演じるのは自身も大阪出身である山中アラタ。ヒロインの新米教員を映画初主演となる折目真穂。もうひとりのヒロインであるかつての教え子に NMB48 を卒業後、女優として活動中の近藤里奈。共演に木村知貴、石川雄也、四方堂亘らの実力派に加えて関西演劇界から、鼓美佳、浅難拓、山本香織らが参加、さらにアニメ『ジャリン子チエ』のチエ役でもおなじみ中山千夏が賛助出演している。

枚方人権まちづくり協会の案内

本協会は、枚方市と協働して、あらゆる差別をなくし、一人ひとりを大切にするまちを実現するため、各種相談事業や映画会・講演会などさまざまな啓発事業を行っているNPO法人です。

事業内容については協会ホームページやチラシ等をご覧ください、ご利用ください。

人権なんでも相談

どんなことでもご相談ください。まずは少し話してみませんか。

月・水・木・金曜 9時～17時30分（ただし、第1水曜と第4木曜は12時45分～17時30分）、火曜 12時45分～20時、第3土曜 9時～12時

※ このほか、協会事務所では、「就労支援相談」と「進路選択支援相談」、男女共生フロア・ウィル（枚方市駅直結、ひらかたサンプラザ3号館4階、☎843・5636）では、女性のための「面接相談」「電話相談」「法律相談」と男性のための「電話相談」を行っていますので、お問い合わせください。

問い合わせ

枚方人権まちづくり協会

（枚方市駅南口前、ひらかたサンプラザ1号館5階）

☎072—844-8788 FAX072—844-8799

協会ホームページからもお問い合わせ、メール相談もできます ⇒

